



田植体験（東小5、6年生）

## 特色ある学校教育と環境学習について

総合学習の時間数は減ったが、学校の伝統ともなっており、引き続きしっかり取り組んでいくよう伝えた

**問** 地域の特色を活かしての教育は、地域理解や地域の後継者を育てるうえにも大切な学習と考えます。実施内容と具体的成果について尋ねます。

環境問題は、地球規模で取り組みが重要と京都議定書を踏まえ国内外にわたり、活発な話し合いが行われています。教育現場での、環境問題に対する意識付けについて尋ねます。

**答** 昨年度、小学校では、藍染め、昔の暮らしや遊び、人参作り、田植・稲刈り、わら細工、阿波踊り、邦楽教室、勝瑞の歴史、国際交流、ネイチャーゲーム等の

学習を行っている。中学校では、専門的な講師を招いて話を聞くことで、学習意欲や興味・関心が高まったと報告を受けている。

また、環境学習について



西岡 恵子 議員

は、北小学校における正法寺川の環境学習の取り組みを他の学校にも紹介・伝達し、それぞれの学校で工夫を凝らした取り組みをするよう指導している。

## 新型インフルエンザの対応について

新型インフルエンザ対策行動計画、藍住町危機管理対処指針を策定

**問** 4月下旬に端を発した新型インフルエンザは、当初、世界中に恐怖感が走り、また、世界がリンクしている現在、その歯止めが効かないことも実感しました。今後もインフルエンザが大流行すると予測する専門家もいますが、具体的な対応をどのように考えているのか、尋ねます。

**答** 危機管理対策本部を中心とした全庁的な対応体制の整備を図っている。今後の推移に注意を払い、慎重に対応していきたい。

### その他の質問

○福祉・健康対策（糖尿病対策）について

○環境・正法寺川の浄化について

## 男女共同参画社会の実現について

それぞれの施策の担当課と数値目標を具体的に記載し、目標に向かって推進することとしている

**問** 男女共同参画プランが昨年度審議、年度末策定、本年度より推進となり冊子も出来上がりました。このプランでの本町の特徴として、「男女平等を侵害する暴力の根絶」DV（ドメスティックバイオレンス）防止を掲げ、早急な取り組みの必要性も書かれています。「暴力は犯罪」根絶に向けて、今後の具体的取り組みを尋ねます。

**答** 計画として、平成25年度においては、町職員・教職員に対する研修を年二回程度、広報、AIテレビ等での啓発、DV防止に関するリーフレットの配布、住民を対象とした講座、DVという用語の周知度を100%にするという目標を掲げている。